

Japan Society of Sports Industry

日本スポーツ産業学会

学会ニュース

No. 93

第24回学会大会 開催予告

第24回学会大会が、下記のように開催されますので、ご準備の程よろしくお願ひ申し上げます。

1. 会 期：2015年7月25日(土)～26日(日)
2. 会 場：東京大学本郷キャンパス 伊藤国際学術研究センター
東京都文京区本郷7-3-1
3. テーマ：2020年TOKYOから魅せるCOOL
4. 実行委員長：児玉有子（東京大学医科学研究所）
5. プログラム（案）

【7月25日(土)】

- 9：30～ 受付
- 10：00～ 一般研究発表
- 12：00～ 昼食休憩
- 13：30～ 開会式
- 13：40～ 基調講演
- 15：20～ パネルディスカッション1
- 16：30～ 総会
- 17：30～ 懇親会

【7月26日(日)】

- 9：30～ 受付
- 10：00～ 一般研究発表
- 12：00～ 昼食休憩
- 13：30～ セミナー
- 14：40～ パネルディスカッション2
- 16：00～ 閉会式

6. 連絡先：学会事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-21-1
早稲田大学 19号館303号室
早稲田大学スポーツ産業研究所内
日本スポーツ産業学会
Tel：03-5286-1979（直通）
E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp



・第2回冬季学術集会開催について	2
・リサーチ・カンファレンス2015 発表プログラム	2
・リサーチ・カンファレンス2015 優秀発表の表彰について	4
・事務局より	5
・「スポーツ産業学研究第26巻第1号」原稿募集	6

第2回冬季学術集会開催について

2015年2月11日（水・祝）に大阪成蹊大学において第2回冬季学術集会が開催されました。入場者数108名を得て、盛会のうちに幕を閉じました。

1. 日時：2015年2月11日（水・祝）
10：00～17：30

2. 会場：大阪成蹊大学

3. 内容：

◎第1部「冬季学術集会シンポジウム2015」

（10：00～12：00）

○テーマ：スポーツメーカーの仕事

スポーツメーカーの仕事を知り、スポーツ

ビジネスへの理解とスポーツマネジメントに必要な人材育成を考える。

○コーディネーター：大阪成蹊大学 教授
植田真司

○パネリスト参加企業：(株)アシックス、(株)デサント、ミズノ(株)

◎第2部（公財）笹川スポーツ財団・日本スポーツ産業学会 共催

「リサーチ・カンファレンス2015」

（13：00～17：30）

リサーチ・カンファレンス2015 発表プログラム

・日時：2015年2月11日（水・祝）

13：00～17：30

・場所：大阪成蹊大学

【13：00～13：30】

①奥下 諒（早稲田大学大学院）

「Jリーグにおける入場料収入・広告料収入と景気サイクルとの関連性に関する研究」

②山本亜雅沙（早稲田大学大学院）

「J1降格クラブがJ2クラブの観客数に与える影響に関する研究」

③野条 大地（びわこ成蹊スポーツ大学）

「プロ野球観戦者の複数の愛着の関係性－パ・リーグへの愛着に着目して－」

④新堀 正和（阪南大学）

「高機能ソックスの効果の検証～スポーツ用品業界における産学連携の可能性～」

【13：30～14：00】

①久保谷友哉（早稲田大学大学院）

「イングリッシュ・プレミアリーグにおけるスポンサー業種の変遷に関する研究」

②中村 和裕（早稲田大学大学院）

「武道の礼法が心理に与える影響について～柔道の礼法を取り入れたスポーツプログラムと児童の心理尺度～」

③藤井 暢之（中央大学）

「欧州強豪クラブ所属選手の事前経歴に関する研究」

④大西 真波（大阪国際大学）

「市民マラソンイベントにおける参加者確保を目指した差別化に関する研究」

～寝屋川ハーフマラソン参加者に対する意識調査に着目して～」

【14：00～14：30】

①松浦 雄樹（大阪体育大学大学院）

「スタンドからフィールドまでの距離がJリーグ試合観戦者の試合臨場感に与える影響に関する研究」

②古川 拓也（早稲田大学大学院）

「学校運動部活動顧問教員のストレスに関する研究」

③松本 尚己（早稲田大学）

「リーマンショック以降のJリーグ新規参入クラブの「強化」「普及」「資金」に関する研究」

④藤原 旦庸（早稲田大学）

「日本代表におけるクラブ出身選手と部活出身選手の割合等からみる日本サッカーの育成面の将来に関する研究」

【14：30～15：00】

①佐藤 崇之（東北公益文科大学大学院）

「トップスポーツチームによる総合型地域スポーツクラブの運営に関する研究」

ー地域密着型クラブチームの新たな運営方法についてー」

②川村真愛子（早稲田大学）

「障がい者アスリートのメディア起用について」

③早田慎太郎（びわこ成蹊スポーツ大学）

「プロ野球における観客動員数の規定要因ー2013ー2014年シーズンの検証ー」

④林 裕之（早稲田大学）

「スポーツによる日本のソフト・パワー戦略の提言：2020年東京オリンピック・パラリンピックを迎えるにあたって」

【15：00ー15：30】

①長谷川興史（早稲田大学大学院）

「アスリートの社会的勢力の構造と被指導者への影響ーアスリートによる指導イベントを対象としてー」

②石川 裕也（大阪体育大学）

「スラムダUNKのライバル関係に関する研究」

③有国 佑（早稲田大学）

「大学生サッカー競技者におけるサッカー用品の選択に関する研究」

④岡本 波輝（早稲田大学）

「高校サッカーと大学サッカーの観戦者比較」

【15：30ー16：00】

①山木智恵子（金沢星稜大学大学院）

「スポーツツーリズムイベントの構造分析ーマラソン大会を通じたまちづくりのマネジメントー」

②福川 欣希（びわこ成蹊スポーツ大学）

「2014年箱根駅伝テレビ中継における大学広報価値」

③辻 和真（同志社大学）

「プロスポーツのスタジアム集客率からみた入場者数の決定要因：Jリーグにおける2013年シーズン試合記録の分析」

④森山 雄大（早稲田大学）

「プロ野球チームの「強さ」がもたらす観客数への影響」

【16：00ー：16：30】

①先森 仁（神戸大学大学院）

「下肢人工関節患者へのツアープログラムが身体活動に及ぼす影響に関する研究」

②石田 理都（同志社大学）

「性別とランニング・コミットメントからみた女性ランナーの消費行動分析：京都マラソン2014参加者のランニング関連用品へのこだわり」

③楚南 洋輔（大阪体育大学）

「野球に関する意識の国際比較研究ー日本と台湾の大学生に注目してー」

リサーチ・カンファレンス2015 優秀発表の表彰について

リサーチ・カンファレンス2015の優秀発表の表彰については次のような結果となり、受賞者には賞状が授与されました。尚、最優秀賞者には副賞として図書カード（1万円分）が贈られました。

1. 修論の部

○最優秀賞

「学校運動部活動顧問教員のストレスに関する研究」

古川 拓也（早稲田大学大学院）

○優秀賞

「下肢人工関節患者へのツアープログラムが身体活動に及ぼす影響に関する研究」

先森 仁（神戸大学大学院）

2. 卒論の部

○最優秀賞

「プロ野球観戦者の複数の愛着の関係性－パ・リーグへの愛着に着目して－」

野条 大地（びわこ成蹊スポーツ大学）

○優秀賞

「欧州強豪クラブ所属選手の事前経歴に関する研究」

藤井 暢之（中央大学）

「2014年箱根駅伝テレビ中継における大学広報価値」

福川 欣希（びわこ成蹊スポーツ大学）

3. ジュニアの部

○最優秀賞

「高機能ソックスの効果の検証～スポーツ用品業界における産学連携の可能性～」

新堀 正和（阪南大学）

○優秀賞

「プロ野球チームの「強さ」がもたらす観客数への影響」

森山 雄大（早稲田大学）

事務局より

〈平成26年度年会費納入のお願い〉

現在、平成26年度年会費（正会員7,000円、学生会員2,000円）の納入受付をしております。どうぞ宜しくお願い致します。

〔郵便振替〕 口座番号 00160-1-600893
加入者名 日本スポーツ産業学会

〔銀行口座〕 ①三菱東京UFJ銀行 東京公務部 普通口座 3572697
②三菱東京UFJ銀行 神田支店 普通口座 1198315

〈新会員紹介のお願い〉

日本スポーツ産業学会の会員数は、現在、個人会員が約500名、賛助会員が20団体です。本学会は、設立理念にもありますように、産業界、学界、官界と幅広い分野から会員を募り学会活動を進めています。学会の趣旨に賛同し、ともに研究を進める仲間を募っています。下記事務局にご紹介頂ければ幸いです。

日本スポーツ産業学会事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1丁目21番1号
早稲田大学19号館303号室
早稲田大学スポーツ産業研究所内
TEL：03-5286-1979（直通）
E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp
<http://www.spo-sun.gr.jp/>

「スポーツ産業学研究第26巻第1号」原稿募集

「スポーツ産業学研究第26巻第1号」（平成28年3月発行予定）の原稿を募集します。奮って寄稿されるようご案内致します。

1. 原稿締切 平成27年8月31日(月)
2. 原稿の種類 フォーラム, 原著論文(総合研究, 理論研究, 事例研究, 調査研究), 研究ノート, 書評, アゴラなど。
3. 原稿の採否 編集委員会により投稿分類の妥当性および査読の可否を判定した後に査読委員が選ばれ査読が依頼される。その査読結果をもとに編集委員会は原稿の採否を決定し, その結果を投稿者に通知する。
4. 提出する原稿 メールへの添付ファイル(ワードかPDF, 図表はエクセル可)で送付のこと。
5. 論文の送付先 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1丁目21番1号
早稲田大学19号館303号室
早稲田大学スポーツ産業研究所内
日本スポーツ産業学会編集委員会
6. 執筆方法 「スポーツ産業学研究」投稿規定(学会ホームページ)を参照。

日本スポーツ産業学会 「学会ニュースNo.93」

発行日：2015年3月31日

発行者：日本スポーツ産業学会理事長 平田 竹男

編集者：中村 好男, 元 晶煜, 岡 浩一郎, 梶川 裕矢
越川 茂樹, 児玉 有子, 藤田 康範, 藤本 淳也
丸山 剛生, 金子佐知子

事務局：〒169-0051

東京都新宿区西早稲田1丁目21番1号

早稲田大学19号館303号室

早稲田大学スポーツ産業研究所内

日本スポーツ産業学会事務局

TEL：03-5286-1979(直通)

E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp

http://www.spo-sun.gr.jp/